

令和4年度 第1回 坂井西警察署協議会 開催結果

1 日時

令和4年4月19日（火） 午後3時～午後4時

2 場所

坂井西警察署 講堂

3 出席者

- 協議会委員 5名
- 坂井西警察署 署長以下7名

4 内容

- (1) 会長挨拶
- (2) 署長挨拶
- (3) 事務概況及び取組状況

ア 刑事生活安全課

刑法犯罪等の捜査、暴力団・薬物対策、少年事件の捜査、銃砲、古物等の許認可、行方不明者等の保護など

イ 交通課

交通事故抑止対策の推進、関係団体と連携した交通安全広報など

ウ 警備課

テロ未然防止対策、大規模災害対策の推進

エ 地域課

効果的な「見える・見せる」活動、駐在所における安全確保・受傷事故防止対策

オ その他

5 質疑応答

【委員】

昨年11月に東尋坊合同パトロールを計画していたが、荒天により中止となった。年に2～3回程度、パトロールができるとよいと思うがどうか。

【警察】

今後、意見を踏まえながら適宜の実施を検討していく。

【委員】

交通規制などに関する要望について、地元と警察署協議会から同一の要望があった場合に優先順位はあるのか。

【警察】

優先順位というものはないが、警察署協議会の要望であっても、地元住民の意見等を確認した上で、現況を調査し回答させていただく。

忌憚のないご意見をお願いしたい。

【委員】

三国祭や三国花火のとき、港橋の左岸にある遊歩道付近の路上駐車がが多い。



カラーコーンの設置や警備員の配置を行っているようだが、このような規制は警察が実施するのか。

【警察】

カラーコーンや警備員の配置は主催側が実施している。

駐車禁止等の規制は、警察署長の判断により実施することとなる。

駐車問題については、三国祭全体会議や三国祭警備担当打合せにおいて、意見を出し対応していきたいと考えている。

【委員】

今年から祭りの前夜に山車を出す計画であるが、パンフレットに指定駐車場が記載されているため、満車になった場合、堤防や住宅街への路上駐車が危惧される。

この件に関する問合せはないか。

【警察】

現在のところ問合せはないが、三国祭全体会議や三国祭警備担当打合せにおいて、説明させていただく。

解決策としては、これまで実施している物理的に駐車できないような対策をとるとともに、主催者側に対しては、更なる駐車場の確保や広報による周知徹底の申入れを行う。

【委員】

子供の登下校時に、先生や保護者が交差点等で見守りを行っているが、信号機のない横断歩道において横断者があるのに一時停止をしない運転者がいる。

警察官の取締りを受けている姿を見ることがあるが、新年度の時期は、先生や保護者らと共に警察官も交差点に立ってもらえないか。

警察官の姿を見れば、子供は安心するし、運転手は気をつけると思う。

【警察】

小学校では交通安全教室を通して、県警察が取り組んでいる「横断アクション・ペコリン運動」を指導している。

この運動は、歩行者が横断歩道において横断前に手を挙げて、運転者に対して明確な横断意思を伝え、横断時には歩行者が運転手へのアクションとして会釈を行うもので、運転者に横断歩道における歩行者優先の定着化を目指していくものである。

今後も警察官の姿で安心していただけるよう街頭監視や交通取締りを強化していく。